

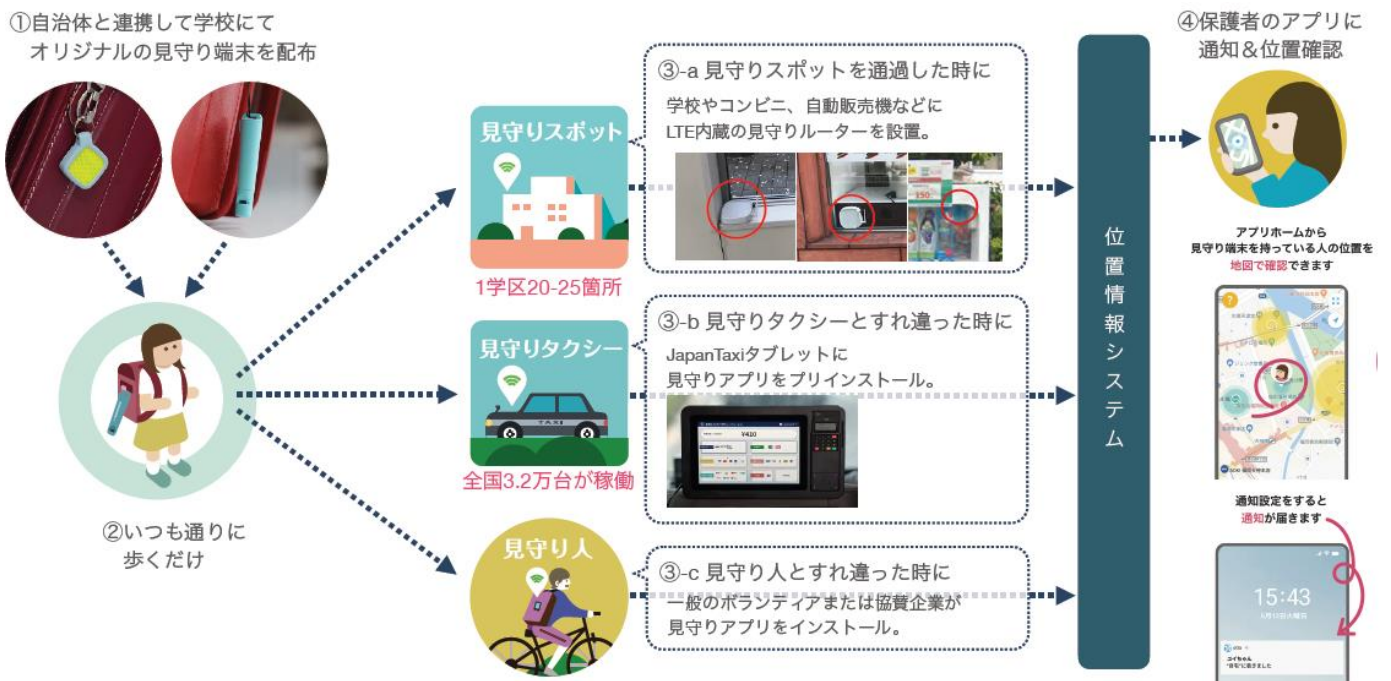
IoTを活用した見守り事業「和歌山 子供の見守りサービス」スタート

和歌山市は、和歌山電力との連携の下、子どもの安全確保のため、これまでの地域の方々の見守り活動(リアルタイムの目)とIoTを活用した位置情報の記録ができる環境を整備し、地域と共に見守りのネットワーク「和歌山 子供の見守りネットワーク」をつくり、社会全体で子供の見守りを強化します。

※IoT…Internet of Things モノとインターネットをつなぐ先進技術のこと。

この「見守りサービス」は、専用端末を携帯する子どもが、市内に整備された「見守りスポット」を通過するときに位置情報が記録され、記録された位置を保護者がスマートフォンで確認できるというもので、令和3年6月から見守り環境の整備が完了した校区の市内児童を対象に専用端末が配付されます。

将来的には、小学生のみならず、高齢者などにもサービス対象者を拡張させ、市のスマートシティ化を促進していく予定です。



■どんなサービス？

子どもが携帯した見守り端末が出す電波を、見守りスポットが検知し、子どもの移動経路や位置情報履歴を確認することができるサービスです。



<無料サービス>

無料でご利用できる「万が一の時に役立つ見守り機能」は、お子さまの登下校やお出かけ時に記録された位置情報履歴を、万が一時に学校や教育委員会にご相談いただくことで開示する見守りサービスです。

迷子や行方不明など、万が一の事態への備えとしてご活用ください。

<有料サービス>

オプション提供の有料プランをご利用いただくと、保護者のスマートフォンからお子様の位置情報履歴が確認できます。また、学校や街中にある見守りスポットの通過を通知する機能もご利用いただけます。

毎日の生活におけるお子さまの安心・安全のためにご活用ください。

■サービスのご利用方法

見守り環境の整備が完了した小学校より順次サービスを開始しております。

ご利用を希望される場合は、小学校から配布される資料にしたがって、webで申し込みをお願いします。

登録手続きはこちらから(外部サイト)

<https://www.otta.me/area/wakayama/>

<サービス導入済みの小学校>

令和4年11月7日より、和歌山市立の全小学校(義務教育学校前期課程含む)でサービス実施となっています。

■あなたも見守り人になりませんか？

「見守り人(みまもりびと)アプリ」をインストールしたタクシーやバス、スマートフォンを持つ人も、動く見守りスポットとなり、子どもの位置情報を検知できます。毎朝の立哨活動や散歩などがお子さまの安心・安全を手助けする行動になります。

アプリをインストールする地域の人が増えるほど、見守り力がアップします！ぜひご登録をお願いします。

見守り人アプリについて詳しくはこちら(外部サイト)

<https://www.otta.me/watch/>



iPhone版はこちら



android版はこちら